

指定特定相談支援事業所向け 報酬シミュレーションシートが完成!!

計画相談 お役立ち通信

第5号
5月26日(木)
横浜市健康福祉局
障害施策推進課

横浜市が市内の事業所向けに「報酬シミュレーションシート」を作成した。必要事項を入力すると事業所における年間報酬のイメージが算出される。

報酬算定や収入の参考に：

この度、横浜市健康福祉局障害施策推進課は、市内事業所に向けて「指定特定相談支援事業所報酬シミュレーションシート」を公開した。

シミュレーションシートに必要事項を入力すると、事業所における年間報酬額の目安が算出されるというものだ。

具体的な使い方としては、まずシミュレーションシートの①で事業所が該当する基本報酬区分を選択する。すると欄外に当該事業所における「計画作成費(サービス利用支援費)」と「モニタリング費(継続サービス利用支援費)」が自動的に入力される。

次に②には、事業所において、各種体制加算を算定している場合に、該当するものを「○」で選択する。

③は事業所における各種加算の算定状況を入力していく。③-1には、利用者一人当たりの平均算定件数を、③-2には、事業所当たりの平均算定件数を入力する。このようになっており、算定件数の基準が異なるので注意が必要だ。

④には、モニタリングの頻度ごとに対象者数を入力する。項目にない頻度の場合は、近い頻度で入力する。こうしてすべての項目を埋めると、一番下に「年間報酬額」の目安が算出される。

また、実際に使用してみた事業所では「利用者数の目標が明確になり、相談支援専門員のモチベーションアップにもなった。」という感想もあった。なお、「報酬シミュレーションシート」はこのお役立ち通信に添付されている他、横浜市ホームページ「相談系サービス」にも掲載されている。改めて横浜市担当者は「加算関係など入力することが難しい項目もあるが基本報酬だけでも入力していただければ、イメージが湧くと思う。とても簡単に入力できるので、ぜひとも活用していただきたい。」と語った。

「横浜市相談系サービス」はこちら



横浜市事業所向け 指定特定相談支援事業所における報酬シミュレーションシート		
①基本報酬区分の入力 貴事業所における報酬区分を選択してください。		
機能強化型IV	計画作成費	モニタリング費
	1,622	1,360
②体制加算の入力 貴事業所対象となる体制加算を選択してください。		
行動障害支援	<input type="radio"/>	35
要医療児者支援	<input type="radio"/>	35
精神障害者支援	<input checked="" type="radio"/>	0
ピアサポート	<input checked="" type="radio"/>	0
主任相談支援専門員配置	<input checked="" type="radio"/>	0
	体制加算合計	70
③加算算定状況の入力		
③-1:利用者一人当たりの年間平均加算取得数を入力してください。		
サービス担当者会議実施加算	2	200
サービス提供時モニタリング加算	5	500
集中支援加算	1	100
	加算合計①	800
③-2:事業所当たりの年間加算取得数を入力してください。		
初回加算	2	600
退院・退所加算	2	400
医療・保育・教育機関等連携加算	2	200
入院時情報連携加算Ⅰ	2	400
入院時情報連携加算Ⅱ	1	100
居宅介護支援事業所等連携加算(情報提供以外)	1	300
居宅介護支援事業所等連携加算(情報提供)	2	200
地域生活支援拠点等相談強化加算	0	0
地域体制強化共同支援加算	0	0
	加算合計②	2,200
③-3:利用者負担上限管理を担当している人数を入力してください。		
利用者負担上限管理担当者数		0
④モニタリング頻度について 貴事業所におけるモニタリングの頻度ごとの人数を入力してください。		
毎月	10	
3か月ごと	100	
6か月ごと	10	
	合計	120
	年間報酬額	9,884,166

報酬シミュレーションシート 横浜市提供